

各種「警報」等発令時、災害発生時における児童の安全確保について

横浜市立千秀小学校 平成30年4月1日～平成31年3月31日

	状 況	学校・家庭の対応	メール配信等
登 校 前	ア 朝7時の段階で 「暴風警報」「大雪警報」 「暴風雪警報」「特別警報」 「火山噴火降灰予報」※解説2 が発表されている。	(自動的に) 市立学校一斉 臨時休校 ～横浜市学校防災計画による～ (放課後キッズクラブ 第一区分休業。第二区分は「特別警報」以外原則実施)	○メール等を待たず、まずは、警報にてご判断ください。 ※解説2 ○補足的に、メールを配信する場合があります。(基本的にはないものとお考えください。)
	イ 「暴風・大雪・暴風雪・特別警報」はないが、強風、大雨、大雪等で登校が危険とご家庭で判断。	(原則として) 通常授業 ○「危険」と判断した場合は、登校を見合わせてください。 ※解説1	○補足的に、学校ホームページに掲示する場合があります。
	ウ 大地震発生 横浜市域の一箇所でも 震度5強以上を観測 帰宅後～登校前の時間帯(放課後、休日、夜間等)に、震度5強以上の地震が発生した。	(原則として、自動的に) 当日と翌日は全市一斉 臨時休校 ○被害が少ないなど、学校が判断すれば、授業実施の場合あり。 (キッズ第一区分・第二区分臨時休業)	○実施の場合、メール配信、校門掲示、田谷・長尾台バス停掲示、ホームページ等発信に努めます。 ○メール配信に伴って安否確認の返信をお願いします。
	エ Jアラート(全国瞬時警報システム)で、自然災害以外の警報(テロなど)が神奈川県を含んで発せられている。	○警報の出ている間、登校を見合わせ、建物内で安全を確保してください。 ○警報解除と判断したら、メール配信を行います。メール配信後1時間後を目標に学校に到着できるよう登校を開始してください。	○学校は、原則休校にはしません。 ○メール配信等に努めますが、即時配信は困難です。 ○登校時間等はメール配信にて連絡します。
登 校 後	カ 登校後天候が悪化 「暴風警報」「大雪警報」 「暴風雪警報」「特別警報」 「火山噴火降灰予報」 等発表、その他の悪天候。	(メール配信等により) 留め置き・引き取り (状況で集団下校) ○状況によっては、下校時刻を前後に変更して、 集団下校 。 (下校後、放課後キッズクラブに参加している児童は、キッズにて学校と連携して留め置き引き取り。) ※集団下校の実施については、年度始まりの際、留守家庭の状況を調査し、判断させていただきます。 ○通常の下校時間帯に天候等が回復すれば、通常下校とする場合があります。 ○家に帰っても停電、交通網の不通で保護者が帰れない等と判断された場合は、留め置き、引き取りにすることがあります。このような場合、学校からのメール配信やホームページをご確認ください。	○メール配信、学校ホームページにて、状況と対応を伝達するよう努めます。 ○対応の変更も逐次、伝達するよう努めます。 ○メール配信に未登録のご家庭には、「状況カ～コ」の場合のみ、原則として一度まで、電話連絡を試みます。 その他の災害等の状況において、メール配信と同内容の電話連絡は不可能ですので、予めご了承下さい。
	キ 地震発生(震度5弱以下) 震度5強に達していないが、交通網の混乱、停電、火災発生などで児童を帰宅させることが危険と判断。		
	ク 下校時間に地域の広範囲に当たると停電が発生している。		
	ケ 東海道線や神奈中バスなどの運転再開の見通しが立たない。		
	コ Jアラート(全国瞬時警報システム)で神奈川県にも、自然災害以外(テロなど)の警報が続く。		
サ 大地震発生 横浜市域の一箇所でも 震度5強以上 の地震を観測した。	(自動的に) 留め置き・引き取り ○迎えのない場合、宿泊体制。 (下校後、キッズクラブに参加している児童は、キッズにて、学校と連携して留め置き・引き取り。)	○メール配信、ホームページなどで情報発信に努めます。 ○遠方においででの保護者様は、児童は学校で安全に過ごしていると考え、まず、身の安全を図ってください。	

※解説1 悪天候で判断して休んだり、遅れたりする場合、欠席、遅刻とはしません。欠席連絡してください。(電話可)

※解説2 「警報」は、地上波デジタル放送の「データ連動画面」や「防災・気象サイト」から確認し、ご判断ください。

※解説3 平成29年11月から、東南海地震への国の対応が変わりました。今後、横浜市の防災計画の変更がある場合には再度変更もごさいます。